

特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.21

新年の挨拶

理事長 澤島 直通

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年はイマジンの活動にご協力いただきましてありがとうございます。昨年は、障害者自立支援法の施行により、4月の1割負担の開始、10月の障害福祉サービスの変更という2段階の変化の中、会員の皆様の生活に大きな影響があったと思います。イマジンの事業では、居宅介護事業（ホームヘルプ事業）は10月の障害福祉サービスの変更により、身体介護・家事援助のみとなり、各個人への支給量が障害程度区分により決められることから利用量が激減しました。また、外出支援が市町で行う『地域生活支援事業』になったことで各市町ごとに支給量、利用方法に格差が生まれ、こちらの利用量も激減しました。（通信vol.17, 18, 19参照）残念ながら“障害者の地域生活の現状”ではなく“制度による枠組み”が優先されるようになってしまいました。しかし、利用者は増え続け、地域支援の流れは止まらないことを実感しています。その他の事業としては、島田市より『島田市障害者地域生活相談支援事業』を受託し、相談支援にも力を入れています。デイサービスや学習会等のイマジン独自の事業もほぼ予定通り行なってもらいました。会員の皆様の多数の方に、様々な事業の利用をしていただいております。重ねて御礼を申し上げます。

今年はより一層大きな変化が起きる年になります。皆様もお聞きと思いますが、施設を持つ大きな社会福祉法人がいよいよ障害福祉サービスの変更に動き出します。島田市では、行政が就労継続支援事業を行う施設に産業廃棄物の中間処理を委託することを決め、委託先を吟味しています。（通信vol.20参照）今までにない形が生まれつつあります。当事者の生活にとって、施設の変化は大きな影響をもたらす事になります。特に、小規模授産所が何になるのか？は利用者のみならず、今後社会に出てくる学齢児にとっても大きな問題です。通いたいに通えない、今は通えるが永遠ではない…とどんな施設になるかによって、利用者の意思だけでなく制度の基準や1割負担という金銭など総合的に判断しなくてはならなくなります。“決めてもらう”“決められた”から“自分で決める”になっていきます。また、行政頼みで行ってきた施設の設置や福祉サービスへの要求は、今後は各事業を行う法人（イマジンもその1つ）へ向けられるでしょう。障害者自立支援法においては、市町への要望も申請もありません。国の定めた基準を満たし、事業を行うのは各法人になります。障害福祉サービスは、その名の通り“サービス業”です。行政の事業ではありません。つまり、補助金も無ければ助成金もありません。各法人がより良いサービスを提供し、より良い経営をしなければ継続してサービス提供ができなくなります。つまり、皆様への支援を続けることができなくなるということです。すでに、この地域でも新しい事業所が出来つつ、無くなる事業所もあります。

イマジンとしては、皆様が困惑した生活を送らないように相談支援には継続して力を入れています。そして、既に柱の事業となっている居宅介護事業（ホームヘルプ事業）は規模の拡大も予想されますが、内容の充実とヘルパーのレベルアップに努めます。また、昨今進みつつあるケアホーム設置への動きも止めることなく進めていきます。相談支援と福祉サービスの2つの手立てをもつ事業所として、そして、NPOとして独自に行ってきた事業も大切にイマジンらしい事業展開を行っていきます。

厳しい年になることは間違いないようです。今まで以上に皆様の生活に寄り添いながら、より良い地域生活への支援を行っていきます。皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い致します。

冬期デイサービス

年の瀬も迫った12月29、30日の2日間、なのはな作業所をお借りして、児童を対象とした冬期デイサービスを行いました。小学生から高校生まで、19名にご参加いただきました。1日目の午前中は写真立て作り。絵を描いたり型抜きした画用紙を貼ったりしながら、自分だけの写真立てを作りました。大胆に色を塗った物や小さな画用紙を丁寧に貼った物など、個性的な作品がズラリ。「できた!」「お母さんにあげるよ!」など、あちらこちらから聞こえました。午後はSL公園へお散歩。冷たい風にも負けず、元気いっぱい遊びました。2日目はマイクロバスに乗って御前崎と相良へドライブ。御前崎灯台では、長い階段にも疲れを見せることなく、一気に展望台まで登りました。雲ひとつ無い青空とどこまでも広がる青い海に、自然と笑顔も広がります。気持ちの良い空気をいっぱい吸ってリフレッシュした後、相良の小堤山公園へ移動。広場にシートを広げてお弁当タイムです。みんなの笑顔が、何よりも美味しいおかずになりました。その後は、みんな大好きなアスレチックで、思いきり体を動かしました。初日の朝はちょっぴり緊張気味だった顔も、この頃にはみんな笑顔でいっぱい。仲間がいる事のパワー・大自然のパワーを実感しました。そして、みんなの成長ぶりをたくさん見せてもらった2日間でした。またみんなで遊ぼうね!!



ウォーキングデイサービス

1/7(日)成人13名、児童7名で袋井にある法多山へ行ってきました。年明け初めてのウォーキング。「あけましておめでとうございます!」という元気な挨拶からのスタートでした。島田駅~愛野駅まで電車での移動、愛野駅からは徒歩で法多山を目指します。風が強い坂道を友達と励ましあいながら歩いていると、なんと雪が降ってきました。「雪~!」と喜ぶ声や、「寒い~」と体を振るわせる声。寒さに負けずみんなで歩きます。天候のせいか、参拝客は例年より少なめのような感じでした。ようやく見えてきた殿堂でお参りです。お賽銭を投げて手を合わせてお願いをしました。とっても真剣な顔。何を神様にお願いしたのでしょうか??お参りの後はお弁当も我慢しての帰り道。気がつくやうに雪はやんでいました。ほっとした顔で坂道を下り、愛野駅で遅い昼食です。それまで口数が少なくなっていたみんなから笑顔や話し声が聞こえてきました。寒さの中頑張って歩いた後のお弁当は本当においしかったですね♪電車の中、ウトウトするお友達も…。お疲れ様でした。今年も良い1年になりますように☆





パソコン教室



イマジン設立以来、継続して行われてきた事業の一つに『パソコン教室』があります。利用状況は、小規模授産所や仕事の帰りに2時間程度、パソコンを使って日記を書いたり、インターネットでサイト検索をして過ごす知的障害者が中心になっています。年賀状や残暑見舞いなどのお便りを時期になると作りに来る地域の高齢者や、分からないこと・困ったことを問い合わせしてくる地域の会社・商店の方などもいて、少しずつですが地域に根ざし始めていることを実感します。料金は、1時間1,000円です。知的障害者のパソコン教室は月謝にさせていただいています。それは、パソコンの技能的なことの習熟というよりは、パソコンを通して自己表現だったり、スタッフとの関わり、「私もできる」という自己評価の向上のほうが意味合いとして強いからです。パソコンという道具があっても誰もいないのでは空しいです。

そんな利用状況の中、今年は『2006技能五輪&アピリンピック』へパソコンデータ入力部門(知的障害者に限る)静岡県代表として参加する男性との出会いもありました。イマジンでは特別なことを教えることはなく、練習の機会と本番への気持ちを作ることが目的でした。思いがけない利用方法でしたが、イマジンの障害者支援の基本理念に合致していると思い、お引き受けしました。10月に香川県で本番がありました。結果は…聞かないでください。しかし、その後もイマジンのデイサービスへの参加などパソコン以外のお付き合い、サービス利用が続けられています。パソコン教室が新たな出会い、新たな仲間を作り出しているのにうれしく思います。

地域に窓口がある、集える場所があることの重要性。そして、事業が人によって発展していくことの楽しさを教えていただいています。

アピリンピックについて、詳しく知りたい方 <http://www.pref.kagawa.jp/gorin/>

最近のいまじんの家



いまじんの家を用意してから2年になろうとしています。当初は、ご家庭に有事の際の緊急時対応の場所、また交流の場所などの要望への対応としての設置でした。その年の5月から独居生活になった知的障害者の男性が暮らすようになり、今年の9月からもう1人男性利用者が暮らすようになっています。当初の目的通りの緊急時対応としての宿泊場所としても広域より利用していただくようになりましたが、最近では定期的な宿泊利用も多くなってきています。緊急時から日常に利用方法が変わってきています。

今年度の事業計画にある『グループホーム疑似体験』には申し込みが無く、生活する家がある在宅生活者のご家族には現実味の無い事業になっているようです。その時…が来てからでは遅いのですが…。そんな中、イマジンではグループホーム・ケアホームの設置を進めていることもあり何週間という宿泊実習にも似た利用をされる方もいます。身の回りのこと、家事全般は基本的に自分で行います。生活のサイクルが家とは違うこともあり、緊張感と充実感にあふれた生活を送っています。常に相談相手としてのスタッフ、ヘルパーがいること。同じ生活をする仲間がいることの2つが成功への要因のようです。その他では、2名の男性利用者の暮らしの中で季節に応じてバーベキュー、クリスマス会などの行事も行われ、利用者の友達はもちろんのこと、ボランティアやヘルパーなど多くの方が訪れる家になりました。また、イマジンにとっては、集団生活のルールと役割分担、夜の時間の使い方、家事を中心とした生活能力の身につけ方、日中活動との調整・連携、余暇活動の充実、ご近所付き合いなどなど…グループホーム・ケアホームの設置に向けていろいろなことを教えられる場所になっています。

何よりも2名の男性利用者、繰り返し宿泊に来る利用者が力を合わせて食事の用意、買い物、掃除などを行っている姿、失敗しても嫌なことがあっても見せてくれる笑顔、笑い声がグループホーム・ケアホームの必要性和重要性を確信させてくれます。いまじんの家はそんな所になっています。いつでも遊びに来てくださいね。



会員を募集しています。

正会員・賛助会員共に募集しています。今年度も残りわずかですが、今からの入会も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても振り込まれても結構です。引き続きご協力をお願い致します。

振込先 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事 澤島 直通



11月の実績

9日 デイサービス 「長島ダム」
 15日 グループホーム学習会
 17日 サロン（あすか）
 22日 グループホーム学習会
 28日 グループホーム学習会
 29日 グループホーム学習会

12月の実績

17日 サロン（あすか）
 29日 } 冬期デイサービス
 30日 }



2月の予定

10日 お父さんのためのグループホーム・ケアホーム学習会
 アホーム学習会
 14日 サロン（あすか）



3月の予定

18日 サロン（あすか）
 24日 } 春期デイサービス
 25日 }



お知らせ

◇◆ お父さんのためのグループホーム・ケアホーム学習会 ◆◇

昨年11月に行いました『グループホーム・ケアホーム学習会』が大好評でした。その中で最も多くいただいたご意見が「お父さんにも聞いてもらいたい」「私だけで決められない」というお母さんからのものでした。そこで、今回はお父さんを中心に学習会を行います。日頃、お母さん任せ…というお父さん。もう忘れてしまった…というお母さん。どなたでも大歓迎です。分かりやすく説明します。是非、ご参加をお願いします。

日時 平成19年 2月10日(土) 午後7時～9時
 場所 島田第一中学校 地域交流室
 申し込み 2/9までにイマジンまでTEL/FAXにてお願いします。
 場所の分からない方、地図を用意しています。スタッフまでお気軽にお申し付けください。

連絡先 特定非営利活動法人 イマジン



〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4
 TEL 0547-34-3370
 FAX 0547-34-3371
 e-mail imagine@za.tnc.ne.jp
 URL <http://www3.tokai.or.jp/imagine/>